

令和4年度 第2回 京田辺市社会教育委員会議
会議要旨

1 開会

2 委員長あいさつ

3 教育長あいさつ

4 議事

(1) 京都府社会教育委員連絡協議会総会（6/24）について
出席委員より総会内容について報告

(2) 近畿地区社会教育研究大会（奈良大会）（9/2）について
出席委員より大会内容について報告

(3) 京田辺市の社会教育について

京田辺市の社会教育について各委員より意見を提案

(委 員) 中央公民館では様々な講座・教室を行っているが、内容等はどのように決定しているのか。

(事務局) 次年度の内容検討時に、講座参加者などの意見も取り入れながら決定している。

(委員長) 公民館には公民館主事などの専門的な職員は配置しているのか。

(事務局) 配置していない。

(副委員長) 講座内容の決定にあたっては、地域などの市民の意見を聞く場なども設けて欲しい。

(事務局) 各委員の意見もお聞きしながら、広く市民の意見も取り入れていきたい。

(教育長) コロナ禍により、多くの事業が影響を受けた。幼稚園大会では、動画配信となり、交流という機会は減ってしまったが、反面、普段は参加できない祖父母の方などが、大会の様子を動画で見る新たな機会が生まれた。これはデメリットばかりのコロナ禍でのメリットとなった。このような新たな可能性を見つけていきたい。デジタル技術など活用など市長部局とも連携して事業を展開していきたい。

5 その他

・全国社会教育研究大会（広島大会）10/27～28 について
本市からは委員2名、事務局1名が参加予定

・山城地方社会教育委員連絡協議会役員について
役員の決定について事務局より報告

6 閉会

副委員長あいさつ